経営発達支援計画
平成29年度事業評価報告書

●経営発達支援事業の期間
平成29年4月1日～平成30年3月31日
四倉町商工会（いわき地区商工会広域連携協議会幹事商工会）

【実施商工会】
内郷商工会、遠野町商工会、田人町商工会、好間町商工会、小川町商工会
三和町商工会、四倉町商工会、川前町商工会、久之浜町商工会

いわき地区の商工会は、個性的かつ魅力的な小規模事業者が地域に数多く立地し、地域の経済や生活が豊かになるように“経営発達支援計画”に取組んでいます。

1.地域の経済動向を踏まえ、2.小規模事業者の経営状況の分析や需要動向調査を行いながら、3.事業計画策定を支援します。4.事業計画策定支援後も継続し、5.需要動向調査や6.販路拡大支援を一対一で行い、各事業者の計画実現を通し、地域社会に貢献する取組みです。

Ⅰ. 中長期的な地域産業振興のあり方

地域、小規模事業者の現状を踏まえ、中長期的な地域産業振興のあり方は5つです。

1 小売・サービス業の活性化

地域ブランド化による交流人口の拡大と、意識改革や事業承継により活性化を図る。

2 農商工連携による経営基盤の確立

商工業者と農林水産業者との農商工連携を推進し、新たな経営基盤の確立を図る。

3 漁業関連事業者の業種転換

漁業関連事業者の業種転換を支援し、産業と雇用の活性化を図る。

4 原子力災害被災事業者の事業再生

被災事業者の事業再生へ早期対応することで、廃業者数の減少を図る。

5 地域内創業の向上

創業予定者への伴走支援、廃業予定者とのマッチングにより地域内創業の向上を図る。

Ⅱ. 経営発達支援事業の目標

地域内で経営する小規模事業者のうち１割の事業計画策定を支援する。

① 地域の経済動向調査に関すること

いわき明星大学の事業協力により、いわき市内の小規模事業者の景況及び、地域経済動向を独自に調査分析しました。

(1)景況調査

①調査対象期間	平成29年４月～６月期、７月～９月期、10～12月期
②調 査 目 的	９商工会管内の小規模事業者の経済動向を把握することを目的とする。
③分 析 報 告	・平成29年４月～９月速報分析 ・平成29年10月～12月速報分析 ・平成28年４月～平成29年３月年間分析

(2)地域経済動向調査

①調査対象期間	平成29年11月～平成29年12月
②調 査 目 的	９商工会管内の小規模事業者の地域経済動向及び経営課題を把握し、経営支援施策の立案や伴走支援への活用を目的として実施する。
③分 析 報 告	・平成30年２月地域経済動向調査

② 経営状況の分析に関すること

金融、税務、労働など経営相談時に、経済産業省が提供するローカルベンチマーク等を活用しながら簡易な経営状況分析を行いました。

	29目標	29実績
経営状況の分析数	48	124

③ 事業計画策定支援に関すること

経営状況分析を実施した小規模事業者や、セミナー参加者へ事業計画策定支援を行いました。

	29目標	29実績
事業計画策定支援数	38	55
創業計画書策定支援数	14	21

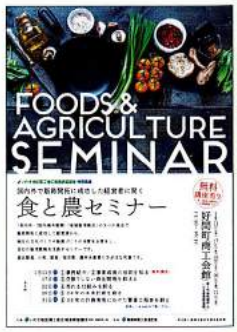
開催セミナー

●セミナー名　起業家養成セミナー
●開　催　日　平成29年９月９日(土)、9月23日(土)、10月１日(日)、10月８日(日)、10月15日(日)、10月21日(土)、10月29日(日)
●場　　所　いわき産業創造館
●受講者数　18名、延べ81名
●講　　師　経営コンサルタント（起業家）　池田千恵
税理士　木幡仁一
社会保険労務士　菊地紀男
●内　　容
"先輩起業家に学ぶ本気の7日間"
①スタートアップの心構え、経営理念の重要性と描き方
②マーケティング
③事業計画書作成１
④事業計画書作成２
⑤会計の基礎、資金調達の方法
⑥労務、新規雇用
⑦事業計画プレゼンテーション、融資資金説明

●セミナー名　事業計画書作成セミナー
●開　催　日　平成29年10月11日(水)、10月18日(水)、10月24日(水)
●場　　所　好間町商工会館
●受講者数　15名、延べ36名
●講　　師　中小企業診断士　柳沼芳裕
●内　　容
"小さな企業に大きな理念を育てる！"
①自分の"本当の強み"とは何か？
②市場の"変化"を予測しよう！
③今後の"方向性"を見極めよう！

●セミナー名　いわき後継者アカデミー
●開　催　日　平成29年12月12日(火)、12月18日(月)、12月26日(火)
●場　　所　好間町商工会館
●受講者数　15名、延べ30名
●講　　師　税理士　菊地富二夫
●内　　容
"「明日から"社長"になる」そんな日が必ずやってきます。"
①事業承継の心がまえ
②自社の現状を見つめ直す
③事業計画書の作成

●セミナー名　食と農セミナー
●開　催　日　平成30年１月11日(木)、１月17日(水)、１月22日(月)、１月26日(金)、１月31日(水)
●場　　所　いわき産業創造館、好間町商工会館
●受講者数　28名、延べ48名
●講　　師　ふくしま農家の夢ワイン㈱　斎藤誠治
道の駅もてぎ　堀江順一
浅草農園/大福㈱　森川洋一
中小企業診断士　山田主規
中小企業診断士　村岡滋
●内　　容
"国内外で販路開拓に成功した経営者に聞く"
①経営者の事例発表
②空振りしない商品開発を抑える
③売れる仕組みを創る
④３カ年の未来計画を創る
⑤３カ年の計画実現にむけた繁盛工程表を創る



（敬称略）

④ 事業計画策定後の実施支援に関すること

事業計画策定支援事業者へ計画的な一対一の支援を継続して実施することで、進捗状況の確認と検証を行い、事業計画の実現性を高める支援を行いました。

	29目標	29実績
事業計画進捗調査数	208	195

⑤ 需要動向調査に関すること

事業計画策定支援した小規模事業者の商品・サービスの需要動向の収集、整理分析する仕組みと、需要先のマーケティング調査により、事業計画作成や実行支援の精度を高めました。

	29目標	29実績
需要動向に関する情報収集数	52	124
Ｂ２Ｃ向け商品サービス調査数	34	3
Ｂ２Ｂ向け商品サービス調査数	13	0

⑥ 小規模事業者の販路拡大支援に関すること

事業計画策定支援した小規模事業者の商品・サービスの販売促進ツールの作成から、商談展示会への出展、ホームページやＳＮＳの活用などの販路拡大支援を一対一で継続して行い、販路拡大を支援しました。

食品企業向けには、食品業界のトレンド、品質表示、品質管理セミナーを伴走受講しながら商談展示会へ出展支援を行いました。

	29目標	29実績
地域内での販路拡大支援事業者数	34	19
Ｂ２Ｂ販路拡大支援事業者数	10	7
- 内商談成立数	9	1
Ｂ２Ｃ販路拡大支援事業者数	10	23
- 売上高（千円）	3,600	3,505
パブリシティを活用した販路拡大支援事業者数	10	7
HP、SNSを活用した販路拡大支援者数	40	22

出展支援した展示商談会

●展示商談会名　サークルイベント好間わっしょい
●開催日　平成29年８月20日(日)
●場所　いわき市立好間第一小学校　敷地内
●来場者数　約3,000人
●来場者　一般消費者
●内容
・主催：好間ふるさと振興協議会、好間わっしょい実行委員会
・特産品販売コーナーにて４事業者の販路拡大支援を行った。

●展示商談会名　遠野市民文化祭
●開催日　平成29年11月11日(土)～12日(日)
●場所　上遠野公民館
●来場者数　約1,000人
●来場者　一般消費者
●内容
・主催：第36回遠野地区文化祭実行委員会
・遠野地区内の団体、商工業者、サークル等30の関係団体が出展するイベント。
・１事業者の販路拡大支援を行った。

●展示商談会名　たびとグルメラリー
●開催日　平成29年11月23日(木)～12月３日(日)
●場所　町内飲食店
●来場者数　約1,500人
●来場者　一般消費者
●内容
・主催：田人復興祭実行委員会
・たびとほっこり祭と同時開催。
・「ワンコイン・食べ歩き」により市内外から集客、飲食店11事業者の販路拡大支援を行った。

●展示商談会名　福島の美味しいもの食のフェア（小名浜）
●開催日　平成29年９月９日(土)～10日(日)
●場所　いわき市小名浜美食ホテル
小名浜潮目交流館
●来場者数　約35,000人
●来場者　一般消費者
●内容
・主催：福島県商工会連合会
・県内食品関係の40事業者が出展した物産展。
・３事業者の需要調査、販路拡大支援を行った。

●展示商談会名　ニッポン全国物産展
●開催日　平成29年11月17日(金)～19日(日)
●場所　東京都豊島区
池袋サンシャインシティ
●来場者数　約150,000人
●来場者　一般消費者、食品関係バイヤー
●内容
・主催：全国商工会連合会
・全国食品関係の約350事業者、関係団体が出展した物産展。
・「おやつランキング」、「おらが自慢のご当地フード」へも出展。
・４事業者の販路拡大支援を行った。

●展示商談会名　福島美味商談会
●開催日　平成29年10月13日(金)、10月27日(金)
●場所　東京都中央区　日本橋ふくしま館
●バイヤー数　16名
●来場者　食品関係バイヤー
●内容
・主催：福島県商工会連合会
・県内食品関係の16事業者が出展。出展者、食品バイヤー総当たり制の商談会。
・３事業者の販路拡大支援を行った。
・１事業者の商談が成立した。

⑦ 支援事例

» ローヤル油機　株式会社

基本情報

●所　在　地　いわき市四倉町上仁井田字家ノ前107番地の4
TEL/FAX 0246-32-6657／0246-32-6658
URL　http://www.loyal-grease.jp/

●代　表　者　役職名　代表取締役
氏　名　佐藤忠義

●設　　立　昭和43年４月

事業所概要

潤滑油・グリースの専門商社。「機械に愛を届けます！」をモットーに、国内外メーカーの10,000種の商品を取扱い、全国の中小企業から上場企業まで3,600社、海外企業へ卸売している。

独自の商品比較分析、多品種少量販売など顧客本位のサービスを提供することが同社の特徴である。平成19年福島県経営革新計画承認、平成26年がんばる中小企業・小規模事業者300社へ選定。平成29年旭日単光章叙勲。

支援状況

１経営状況の分析	・金融相談時に財務、環境分析により経営課題把握を支援した。
２事業計画策定	・起業家養成、事業承継セミナーにて事業計画策定支援した。
３事業計画策定後の実施支援	・事業承継に向け就業規則作成支援した。
４需要動向調査	・日経テレコンを活用し需要動向調査を支援した。
５販路拡大支援	・販路拡大支援のため“日本サービス大賞”へ申請した。

事業所の声

最初のキッカケは「マル経」相談である。そこから経営革新計画認定の支援を受け、目指すべき方向性を明確化することで変化が絶えない経営環境の中でも販路拡大や事業承継などに取組み、今日まで事業継続することができた。

これから商工会に期待することは、若手経営者の交流と後継者が事業を継ぎたいと思える企業の魅力づくりである。そのためには企業の創意工夫や特化した専門性、差別化要因を計画づくりに結び付け、経営革新計画の認定を受ける企業がより輩出されることを期待する。

» 地魚海鮮　海楽亭

基本情報

●所　在　地　いわき市勿来町窪田外城84
TEL/FAX 0246-64-8119

●代　表　者　役職名　代表
氏　名　関根裕昭

●設　　立　平成22年4月

事業所概要

常磐沖で水揚げされた新鮮な魚介類を扱う飲食店を開業。鮮度や手頃な価格が話題を呼び開業1年目より人気店となる。

新規事業として干物の加工販売事業に着手し、更なる販路拡大に取り組んでいる。

支援状況

１経営状況の分析	・新規事業の相談を受け財務、環境分析を行った。
２事業計画策定	・新規事業の立ち上げのため事業計画書策定支援をした。
３事業計画策定後の実施支援	・設備投資のため、ものづくり補助金を申請支援した。
４需要動向調査	・インターネット、関係機関調査から需要動向調査を支援した。
５販路拡大支援	・試食販売イベント等参加による販路拡大を支援した。

事業所の声

今回の支援事業を受けさせていただき、当店において生産性の向上と品質向上ができ、とても感謝しています。

しかしもっとも大きな利点は、機械導入前まで手作業でウロコ取りを行なっていたため、仕入れの多いときは利き腕が痛く、その痛みが数日続き、できればウロコの無い魚を仕入れようと思うときもありました。導入後は、この痛さから開放され、100キロのカレイを仕入れても、苦にも思えず、なおいっそう意欲的に作業に取り組めるようになったことです。

これからも新鮮でリーズナブルな魚介類を皆様にご提供していきたいと思います。

» ハシモト自動車

基本情報

●所　在　地　いわき市川前町小白井字芋島82-3
TEL/FAX 0246-84-2651／0246-84-2680

●代　表　者　役職名　代表
氏　名　橋本高夫

●設　　立　平成14年1月

事業所概要

川前町唯一の認証自動車整備工場、半径20km以内に整備工場は立地せず地域住民の自動車整備、鈑金、販売、保険販売全てに対応している。販路拡大のため経歴を活かしレース車輌整備事業を手掛ける。

支援状況

１経営状況の分析	・業務拡大相談時に財務、経営環境分析を行った。
２事業計画策定	・業務拡大のため事業計画策定を支援した。
３事業計画策定後の実施支援	・設備投資、広告宣伝のため小規模事業者持続化補助金申請支援した。
４需要動向調査	・事業計画策定に合わせ鈑金修理需要の需要調査を支援した。
５販路拡大支援	・新サービスチラシ、ＳＮＳによる広告宣伝を支援した。

事業所の声

経営環境分析により改めて自社が置かれている状況が理解できた。また事業計画策定支援では今後の経営活動の方向性が明確になった。今後も継続して支援してほしい。

（敬称略）

いわき地区商工会広域連携協議会（幹事商工会：四倉町商工会）
〒979-0201　いわき市四倉町字西四丁目4-5　TEL：0246-32-2900／FAX：0246-32-2481

（伴走型小規模事業者支援推進事業）